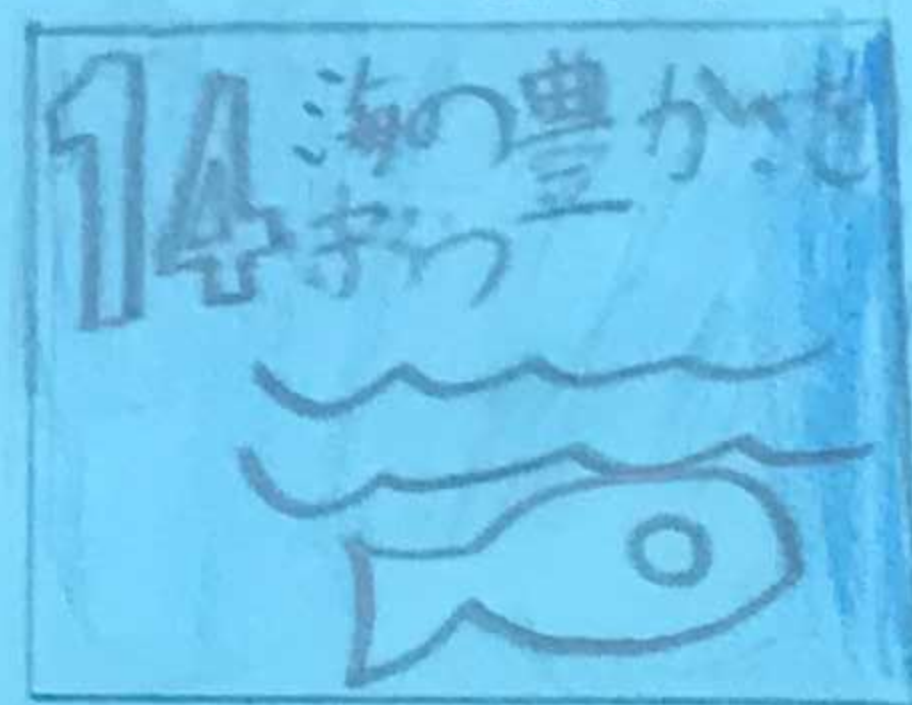


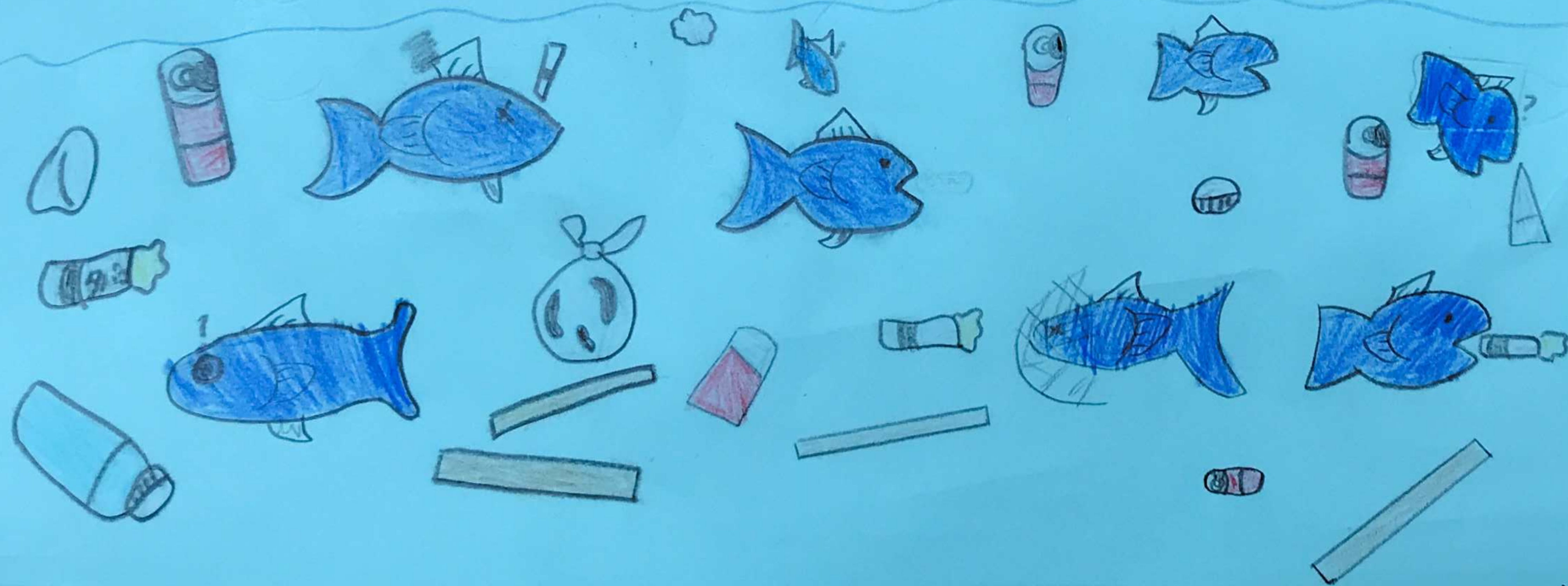
みんなで守ろう海の豊かさを

Let's protect the richness of the sea together



ゴミを海に捨てないでください。
魚がゴミを食べて、その魚を人間が食べてしまうと、
人間に害がおよびます。

Please do not throw the trash into the sea.
Fish eat garbage, when a human eats the fish,
It's harmful to humans.



プラスチックゴミを へらす



プラスチックゴミは人や魚に
害をあたえるもの

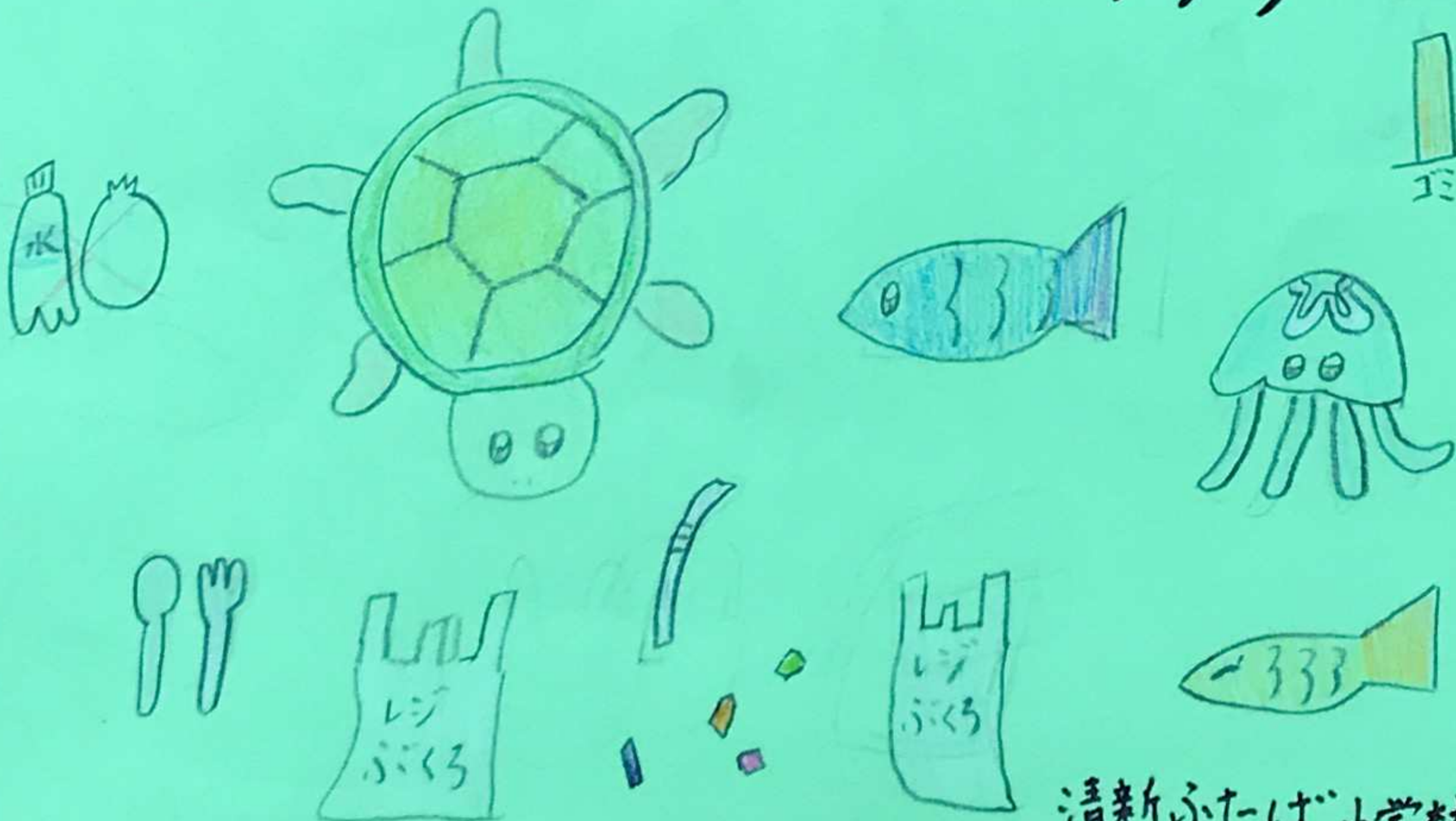
最悪の
場合、
命を失う
こともある

そんな害をあたえるものが
年間 800万トン... それが続けば
魚よりもゴミの方が多くなる

2050年
にはゴミの
方が多
なってしまう!

だから

へらしていいプラスチック



ち きゅう おん だん か ふ せ
地球温暖化を防ぐために、
一人一人ができることをやろう!



・「ごみが出ている」・「にさんかたんそがでている」
・「地球温暖化」・「おんしつガスがでている」
このようにさまざまなかんきゅう問題が今、
地球で起きています。このままでは、あたしたちの地球
がこわれてしまいます。だから、今こそあたしたちは、
行動しなければならぬのです。

ちゃんとしていますか？

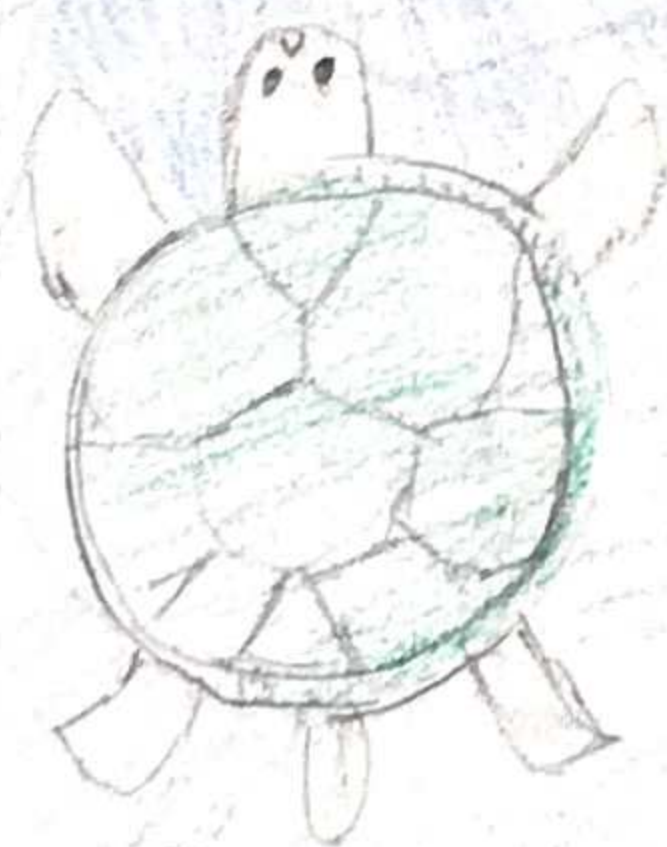
ゴミの分別

そもそもゴミの分別はなぜ行わなければならない
いけないのでしょうか？

分別をしないでゴミを出してしまうと、全
てのゴミが処分されリサイクルできな
くなくなってしまうのです。燃えないゴ
ミを燃えるゴミとして出してしま
った場合、焼却処分され埋め立てられ
ます。資源になるゴミは分別して、
てき切に処分をしないてはならない
のです。分別は、面倒くさいけれ
ども、きちんと分別しましょう。

みんなに知ってほしい 海のゴミ問題

今、いろいろな所でゴミがふえ続けてい
ます。私たちが住んでいる江戸川区
でもゴミがいっぱい出ています。なかには
海や川にゴミをポイ捨てしている人もいます。
そのせいで海の生き物が苦しんでいます。
一年間で海の生き物は 800種類以上の
生物が命を失っています。その原因として多い
ものが「マイクロプラスチック」人間が捨てた
ゴミなのです。多くの海の生き物を守るため
にも、自分たちの行動を見直していきましょう。



気づいて!!

ゴミのせいで失う命

海からのSOS

ゴミを海に捨てないで!!



海のゴミは年間800万トンでています。

その0.3%が紙0.8%布7.3%が流木15.9%が自然物4.0%金属2.8%がラス、ようき3.1%がその他の人工物、そして最も多いのが65.8%

プラスチックです!!

この調子だと2050年には魚よりもゴミの量が多くなります。

- ・ゴミは私たちの手でなくせます。家庭の一時間で地球を救いましょう。まずこんなことに取り組んでみましょう。
- ・ゴミは所定の場所、時間に分別して出しましょう。
- ・再生プラスチックを使いましょう。
- ・ごみのポイ捨て、不法投棄は、ほせん
- ・屋外に出たゴミは家に帰って処分する。
- ・河川、海岸の清掃活動に参加する。

清新ふたば小学校4年生

〈ストロップ!! ゴミ問題〉

— 葛西海浜公園の必要性 —

葛西海浜公園はラムサール条約にしていさかれています。そこには海鳥が来ます。葛西海浜公園は海鳥にとっても大切な場所です。

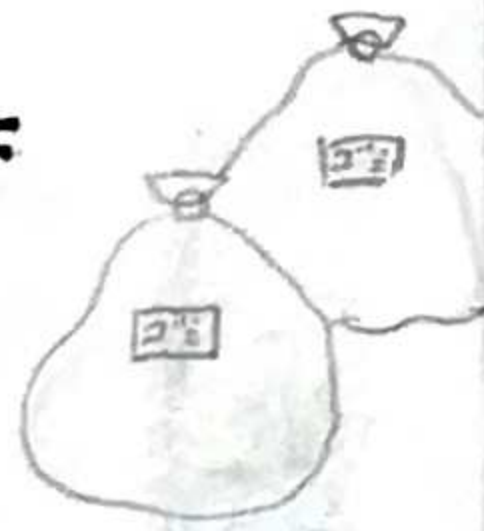
もしもそこがなくなってしまうたらどうなると思いますか? そうです!! 海鳥が来るところがなくなってしまう。

なので葛西海浜公園は必要なのです!!

— 未来はどうなっている —

今、年間4億七千万の海洋ゴミが発生しています。海洋ゴミとは海岸に打ち上げられた「漂着ゴミ」の総称のことです。その内訳として最も多いのが、釣り糸や食品の容器、包装袋など、プラスチック製のものです。一度使えば「すぐに捨ててしまう、いわゆる使い捨てプラスチック」のゴミが抜きん出て多いのです。

環境省の調べによると、世界では毎年少なくとも800万個ものプラスチックゴミが海に流出しています。現在世界の海に漂う海洋ゴミの量は、総計約1億5000万個に達しています。このペースでどんどんとゴミがふえていけば、2050年には魚よりプラスチックのほうが多くなってしまいます。



— 自分たちができること —

プラスチック問題を知っていますか? 「プラスチック問題」とは、その名の通りプラスチックにまつわる問題のことです。このようなプラスチック問題を少しでもへらしていけるように自分たちができることをしようかいたします。

- それは、「3R」です。「3R」とは、
Reduce (リデュース) ⇒ ゴミになるものをへらす
Reuse (リユース) ⇒ ものを大切に使う
Recycle (リサイクル) ⇒ ゴミを原材料として再生利用すること

のことです。かんたんのできるのでぜひやってみてください!!